

別紙

平成28年度社会福祉法人吉川仲よし会事業計画書(案)

1 法人運営目的

多彩な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに成育されるよう支援することを目的とする。

2 法人本部事業計画案

月	会議名	内 容
5月	監査会	① 平成27年度 事業及び会計全般の監査 ② 平成27年度県監査結果報告
5月	理事会	① 平成27年度事業報告 歳入歳出決算報告 ② 平成27年度県監査結果報告 ③ 平成28年度第一次補正予算 ④ 小規模保育所設計委託契約
10月	理事会	① 小規模保育所建築入札及び業務委託契約 ② 平成28年度第二次補正予算 ③ 積立資産の目的以外に使用
12月	理事会	① 平成28年度歳入歳出第三次補正予算 ② 規則の改定 ③ その他
2月	理事会	① 平成28年度歳入歳出第四次補正予算 ② 平成29年度事業計画 ③ 平成29年度歳入歳出予算 ④ その他 その他

3 吉川つばさ保育園運営

3-1 定員及び園児数

年 齢	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計
定 員	3	4	6	15	16	16	60
平成27年4月1日	6	12	12	15	11	15	71
平成28年4月1日見込	3	12	12	14	15	11	67

3-2 保育目標

(1) 保育課程・・・資料別紙

(2) 特色ある保育

ア 運動会

① 練習を通し身体を十分に動かし、体力の向上を目標とします。

② 集団演技を取り入れ、お友達との協力や頑張る事、相手を思う気持ちが必要な事を知

り、成し遂げた充実感を共感することを目標とします。

③ 音楽に合わせ身体を動かすことで、リズム感を養う事を目標とします。

イ 発表会

① お友達や周りの人に、自分の思いや考えを自分の言葉で伝えることができる事を目標とし、ゆっくりと大きな声で話す練習を行います。

② 大勢の保護者の前で発表する体験を通し、人の前でもしっかりとお話ができる子どもを目標とします。

③ 保育園で練習した事を、家庭でも保護者の方と練習をすることで、親子の会話を増やし、保護者の方も保育に参加している意識をさらに高める場とします。

④ 音楽・合奏活動では色々な楽器を体験し、無理なく楽しく楽器合奏ができることを目標とします。

⑤ 音楽の基礎的能力やリズム感、楽器で表現する能力を養い、種々の楽器の正しい演奏法を身に付け、集団で合奏する楽しさを味わいます。

ウ スポーツ教室

講師を招いて週に1回指導を受けています。鉄棒やマット、跳び箱などの基本的な運動を中心に楽しく運動ができるよう、また、運動会での発表の練習を通し、協力し合い一つのことを成し遂げる充実感を味わい、基礎体力が身につくよう5才児・4才児・3才児が週2回楽しく指導を受けます。但し3才児は1月からの指導になります。

エ 書道教室

講師を招いて年長組を対象に、月2回の指導を受けています。姿勢良く椅子に座り机に向き合う機会をつくり、書道の基本を学びながら、文字に対する興味、丁寧にゆっくりと書くことで集中力を高めることを目的に書道教室を取り入れます。

オ 絵本の読み聞かせ

子どもの創造力を育くみ、言語能力を高め、人間関係を豊かにすることを願い、毎日絵本の読み聞かせを行ないます。また、外部の講師による、幼児組を対象に毎月1回絵本の読み聞かせと、昔遊びを行ないます。

カ リズム遊び

運動神経は感覚神経とともに脳中枢神経でつながり、両神経の発達で脳中枢の発達を促すからである。就学前の6年間は、その脳中枢の最も発達する時期であり、6歳頃までにほぼ大人の90%に達すると言われているからである。したがって触覚、視覚などの感覚神経と、手や足などを動かす各運動神経を発達させることが、就学を可能にさせる知的な脳の発達を促す土台となる。(斎藤公子のリズムと歌より抜粋)

キ 見守る保育をとりいれた保育を実践します

乳幼児の発達には年齢差より個人差が大きいいため、その子に合った内容をその子に合った方法で活動できるように縦割り保育ではない、発達別の異年齢で生活します。そのような環境の中で、子ども自ら遊びや生活を選択し、子どもたち

ア 園内研修

業務に関するテーマを定め、それに沿って自己またはグループ研修を行い、資料を作成し結果を職員会議において発表します。

イ 園外研修

○埼玉県や全国社会福祉協議会等が実施する各種研修へ積極的に参加します。

○職員会議において報告します。

② 会議

各種会議を行い、職員間の連携を図り、報告、連絡、相談の徹底を図る。会議の内容は、会議録を作成し、全職員に回覧し周知します。

会議名	回数	時間	参加者
職員会議	月1回	13時30分から30分	園長・主任・クラス担任・栄養士
乳児・幼児ケース会議	随時	13時から14時	各クラス担任
給食担当者会議	月1回	14時から14時30分	園長・主任・乳幼児職員・栄養士
随時行う会議			ヒヤリハットケース会議、行事等打ち合わせ会議、その他

平成 28 年度保育課程(案)

保育理念	子どもの心身の健全な発達と、最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進する		保育目標		子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す基礎を培う		保育時間	
	子ども、保護者、地域の子どもとの「絆」を深め、子どもの豊かな心を育てる保育の実践	保護者、地域の子どもが家庭に連れ、より良い家庭関係を築くための支援を行い、養育力の向上を図る	子ども像	子どもが「思いやり」「いたわりの心」を持った優しい子ども ○あいつがしかりできる子ども ○楽しく食べられる子ども	平日・土曜日 7:00～19:00 延長保育 18:00～19:00			
保育方針	<p>保育者は、その子が今できることより、少しだけ背伸びが必要な環境を用意し、適切な発達を促すと共に、子供が大人との関わりを求めるサインに気づいて答えることのできる職員「質」の向上を目指す。また、子どもが欲していることを「やってあげる」のではなく、かといって「見てあげる」だけでなく、一人ひとりの子どもの発達過程をしっかりと「見て」、しっかりと「守る」、そして発達に応じた適切な「援助」をする。「見守る保育」の実践のための環境を作る。</p>							
保育環境	子育ての目安「3つのめばえ」を目指した保育	生活	他者との関係	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
	<ul style="list-style-type: none"> ○先生や友達と食べ物を一緒に遊ぶ ○戸外で体を動かす ○安全に気を付けて行動する ○生活に必要な活動を自分でする ○自分の物や皆で使う物を大切にすること 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と一緒に遊ぶ ○好奇心をもって日常のあひさつをする ○言葉とおして先生や友達と心を通わせる ○友達と共に生活する充実感を味わう 	<ul style="list-style-type: none"> ○興味・関心をもつたものに集中して取り組む ○生活の中で文字や数量に触れる ○自分の思いを表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の中で美しいものや心を動かす出来事に触れる ○興味・関心をもつたものに集中して取り組む ○生活の中で文字や数量に触れる ○自分の思いを表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ○生理的欲求の満足や身体の十分な活動 ○探索活動の深まりや想像力の豊かさ ○集団での遊びを通し、十分に体を動かす ○自主性や自立心の育成や病気予防への関心 	<ul style="list-style-type: none"> ○更なる健康増進や子どもの意欲の高まり ○心身の満足な癒しや活動内容のバリエーション、調和 ○自主性や自立心の育成や病気予防への関心 ○言葉で伝え、約束やまが守られる ○数量、形、文字などへの関心 ○危険な場所や行動が分かる ○文字伝達の楽しさへの気づきや読書への関心 ○豊かな感性による表現 		
健康	生命の保持	生活リズムの形成や保健的な対応	快適な生活や生理的欲求の充実	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
健康	情緒の安定	応答的な触れ合いや感情的な絆の形成	人との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ○自己主張への配慮や探求意欲の育成 ○基本的機能の充実や具体的な機能の調整 ○友達との共感や関係構築の養成 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ
人間関係	健康	個人差への配慮や健康の充実感	歩行の確立など運動機能の発達	<ul style="list-style-type: none"> ○自立心の育成や好奇心の満足 ○象徴機能の発達や応答的な大人への関わり ○言葉のやりとりの楽しさや二語文の話し始め ○いろいろな素材への興味 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	
環境	人間関係	感覚の働きを豊かに、物や人の雰囲気への関わり	自立心の育成や好奇心の満足	<ul style="list-style-type: none"> ○象徴機能の発達や応答的な大人への関わり ○言葉のやりとりの楽しさや二語文の話し始め ○いろいろな素材への興味 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	
言葉	環境	喃語の音みや喃語による応答、簡単な言葉の理解	象徴機能の発達や応答的な大人への関わり	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉のやりとりの楽しさや二語文の話し始め ○いろいろな素材への興味 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	
表現	言葉	喃愛着など絆を大切にされた表現	いろいろな素材への興味	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の流れや季節感の表現 ○興味をもつたことや経験したこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	
食	表現	適切な援助により、食に対する意欲を持つ	様々な食べ物を見る、さわる、噛んで味わう	<ul style="list-style-type: none"> ○生活の流れや季節感の表現 ○興味をもつたことや経験したこと 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	
体	食	多様な動きが経験できるように、様々な遊びを取り入れる。	多様な動きが経験できるように、様々な遊びを取り入れる。	<ul style="list-style-type: none"> ○多様な動きが経験できるように、様々な遊びを取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳性の芽生えや並行遊びの大切さ ○健康な遊びの充実やバランスのとれた運動や休息 ○身近な環境への関心 ○楽器への関心 ○言葉の楽しさや言葉の理解と使用 ○必要と言葉の活用 ○思ったことや感じたことをいろいろ表現しようとする ○食事の大切さを心得る ○栽培や食事を通して身近な存在に親しむ 	
健康支援	体	園医による、内科検診(乳児年6回、幼児年2回)、歯科検診(年2回)の実施	園医による、内科検診(乳児年6回、幼児年2回)、歯科検診(年2回)の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○園医による、内科検診(乳児年6回、幼児年2回)、歯科検診(年2回)の実施 ○登園時の健康状態、発達状態の定期的、継続的な把握 ○異常が認められた時の適切な対応 ○看護師による4、5歳児の視力検査(別添) 	<ul style="list-style-type: none"> ○園医による、内科検診(乳児年6回、幼児年2回)、歯科検診(年2回)の実施 ○登園時の健康状態、発達状態の定期的、継続的な把握 ○異常が認められた時の適切な対応 ○看護師による4、5歳児の視力検査(別添) 	<ul style="list-style-type: none"> ○園医による、内科検診(乳児年6回、幼児年2回)、歯科検診(年2回)の実施 ○登園時の健康状態、発達状態の定期的、継続的な把握 ○異常が認められた時の適切な対応 ○看護師による4、5歳児の視力検査(別添) 	<ul style="list-style-type: none"> ○園医による、内科検診(乳児年6回、幼児年2回)、歯科検診(年2回)の実施 ○登園時の健康状態、発達状態の定期的、継続的な把握 ○異常が認められた時の適切な対応 ○看護師による4、5歳児の視力検査(別添) 	
環境・衛生	健康支援	施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検	施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検	<ul style="list-style-type: none"> ○施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検 ○子ども及び職員の手洗いの徹底の保持 ○床のワックスがけ、給食室排気フードの外部委託による清掃の実施 ○外部業者による書庫駆除 ○床暖房の改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検 ○子ども及び職員の手洗いの徹底の保持 ○床のワックスがけ、給食室排気フードの外部委託による清掃の実施 ○外部業者による書庫駆除 ○床暖房の改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検 ○子ども及び職員の手洗いの徹底の保持 ○床のワックスがけ、給食室排気フードの外部委託による清掃の実施 ○外部業者による書庫駆除 ○床暖房の改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び自主点検 ○子ども及び職員の手洗いの徹底の保持 ○床のワックスがけ、給食室排気フードの外部委託による清掃の実施 ○外部業者による書庫駆除 ○床暖房の改修工事 	
安全対策	環境・衛生	毎月避難・消火訓練を実施	毎月避難・消火訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月避難・消火訓練の実施 ○AED研修の実施 ○2年2回の消防設備点検 ○交通安全教室の実施 ○防犯教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月避難・消火訓練の実施 ○AED研修の実施 ○2年2回の消防設備点検 ○交通安全教室の実施 ○防犯教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月避難・消火訓練の実施 ○AED研修の実施 ○2年2回の消防設備点検 ○交通安全教室の実施 ○防犯教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月避難・消火訓練の実施 ○AED研修の実施 ○2年2回の消防設備点検 ○交通安全教室の実施 ○防犯教室の実施 	
事故防止	安全対策	定期的な園庭遊具の点検	定期的な園庭遊具の点検	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な園庭遊具の点検 ○2年2回の総合訓練の内、一回は消防署職員の手導による消火訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な園庭遊具の点検 ○2年2回の総合訓練の内、一回は消防署職員の手導による消火訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な園庭遊具の点検 ○2年2回の総合訓練の内、一回は消防署職員の手導による消火訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な園庭遊具の点検 ○2年2回の総合訓練の内、一回は消防署職員の手導による消火訓練の実施 	
保護者への地域支援	事故防止	開放保育、園庭開放をなかにし広場に統合	開放保育、園庭開放をなかにし広場に統合	<ul style="list-style-type: none"> ○開放保育、園庭開放をなかにし広場に統合 ○保育実習生、ボランティアの受け入れ ○音居相談の実施 ○保護者参加による1日保育士体験の実施 ○地域交流会の実施 ○園だよりの発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○開放保育、園庭開放をなかにし広場に統合 ○保育実習生、ボランティアの受け入れ ○音居相談の実施 ○保護者参加による1日保育士体験の実施 ○地域交流会の実施 ○園だよりの発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○開放保育、園庭開放をなかにし広場に統合 ○保育実習生、ボランティアの受け入れ ○音居相談の実施 ○保護者参加による1日保育士体験の実施 ○地域交流会の実施 ○園だよりの発行 	<ul style="list-style-type: none"> ○開放保育、園庭開放をなかにし広場に統合 ○保育実習生、ボランティアの受け入れ ○音居相談の実施 ○保護者参加による1日保育士体験の実施 ○地域交流会の実施 ○園だよりの発行 	

平成28年度 行事予定 (案)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 金 入園式・職員会議	1 水	1 金 幼児組遠足	1 木	1 火	1 土	1 火	1 木	1 水	1 日	1 水	1 水
2 土	2 木	2 土	2 金	2 火	2 日	2 水	2 金	2 金	2 月	2 木	2 木
3 日	3 金	3 日	3 土	3 水	3 月	3 木	3 土	3 土	3 火	3 金	3 金
4 月	4 水	4 木	4 日	4 木	4 火	4 金	4 日	4 日	4 水	4 土	4 土
5 火	5 木	5 火	5 水	5 金	5 水	5 木	5 土	5 月	5 木	5 日	5 日
6 水	6 金	6 水	6 木	6 土	6 木	6 金	6 日	6 火	6 金	6 月	6 月
7 木	7 土	7 木	7 金	7 日	7 水	7 木	7 月	7 水	7 土	7 火	7 火
8 金	8 日	8 金	8 土	8 月	8 木	8 土	8 火	8 木	8 日	8 水	8 水
9 土	9 月	9 土	9 日	9 火	9 金	9 日	9 水	9 金	9 月	9 木	9 木
10 日	10 火	10 日	10 月	10 水	10 土	10 月	10 木	10 土	10 火	10 金	10 金
11 月	11 水	11 月	11 火	11 木	11 日	11 火	11 金	11 日	11 水	11 土	11 土
12 火	12 木	12 火	12 水	12 金	12 日	12 木	12 土	12 月	12 木	12 日	12 日
13 水	13 金	13 水	13 木	13 土	13 火	13 木	13 日	13 火	13 金	13 月	13 月
14 木	14 土	14 木	14 金	14 日	14 水	14 土	14 月	14 水	14 土	14 火	14 火
15 金	15 日	15 金	15 土	15 月	15 木	15 土	15 火	15 木	15 日	15 水	15 水
16 土	16 月	16 土	16 日	16 火	16 金	16 日	16 水	16 金	16 月	16 木	16 木
17 日	17 火	17 日	17 月	17 土	17 日	17 月	17 木	17 土	17 火	17 金	17 金
18 月	18 水	18 月	18 火	18 日	18 土	18 火	18 金	18 日	18 水	18 土	18 土
19 火	19 木	19 火	19 水	19 金	19 日	19 木	19 土	19 月	19 木	19 日	19 日
20 水	20 金	20 水	20 木	20 土	20 火	20 木	20 日	20 火	20 金	20 月	20 月
21 木	21 土	21 木	21 金	21 日	21 水	21 土	21 月	21 水	21 土	21 火	21 火
22 金	22 日	22 金	22 月	22 火	22 木	22 土	22 火	22 木	22 日	22 水	22 水
23 土	23 月	23 土	23 火	23 水	23 日	23 日	23 木	23 金	23 月	23 木	23 木
24 日	24 火	24 日	24 木	24 金	24 土	24 月	24 金	24 土	24 火	24 金	24 金
25 月	25 水	25 月	25 火	25 木	25 日	25 火	25 土	25 日	25 水	25 土	25 土
26 火	26 木	26 火	26 水	26 金	26 月	26 水	26 土	26 月	26 木	26 日	26 日
27 水	27 金	27 水	27 木	27 土	27 火	27 木	27 日	27 火	27 金	27 月	27 月
28 木	28 土	28 木	28 金	28 日	28 水	28 土	28 月	28 木	28 土	28 火	28 火
29 金	29 日	29 金	29 月	29 火	29 木	29 日	29 火	29 木	29 日	29 水	29 水
30 土	30 月	30 土	30 火	30 水	30 日	30 日	30 水	30 金	30 月	30 木	30 木
31 日	31 火	31 日	31 月	31 火	31 日	31 月	31 土	31 土	31 火	31 日	31 日

個別面談 新入園児個別面談(5月・6月) 在園児個別面談(7月・8月) 全園児個別面談(1月から2月上旬)

<p>○保護者参加行事は、2回の個別面談、引渡訓練、卒園式です。その他の行事は、自由参加となります。</p> <p>○遠足、徒歩遠足(幼児組)は、お弁当持参になります。</p> <p>○保護者参加による、1日保育士体験を実施します。期日は、後日連絡します。</p> <p>○園行事は、天候等諸事情により実施日が変更になる事があります。</p> <p>○遠足は、市バス借用の関係で予定日を変更する場合があります。</p> <p>○火災・避難訓練は、毎月実施します。</p> <p>○個別面談は、出来る限り保護者の方の日程に合わせて行います。</p>	<p>○保健事業</p> <table border="1"> <tr> <td>内科検診</td> <td>歯科検診</td> <td>身体測定</td> <td>尿検査</td> </tr> <tr> <td>回数 月6回</td> <td>回数 月6回</td> <td>回数 毎月</td> <td>回数 年1回</td> </tr> <tr> <td>対象 0・1・2歳児</td> <td>対象 6月・12月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象 3・4・5歳児</td> <td>対象 4月・10月</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○なかよし広場は、地域の方への子育て支援事業として、保育園を利用してない子育て家庭が対象ですが、在園児の保護者の方も参加することが出来ます。</p> <p>○卒園対策行事で、親子遠足を予定しています。卒園対策担当者で日時等の決定をします。</p> <p>○秋祭りは父母の会行事です。</p>	内科検診	歯科検診	身体測定	尿検査	回数 月6回	回数 月6回	回数 毎月	回数 年1回	対象 0・1・2歳児	対象 6月・12月			対象 3・4・5歳児	対象 4月・10月		
内科検診	歯科検診	身体測定	尿検査														
回数 月6回	回数 月6回	回数 毎月	回数 年1回														
対象 0・1・2歳児	対象 6月・12月																
対象 3・4・5歳児	対象 4月・10月																

平成28年度 防災・避難訓練年間計画

月	想定	ねらい	避難場所	実施方法	備考
4月	地震発生、事務所より出火	揺れを感じ保育者のもとに集まり、静かに放送を聞く。	・地震発生、保育者のまわりに子供達を集める。 ・火災発生時の放送後、第一避難所へ避難。	・クラス保育中、地震、出火の放送。 ・放送を聞き、担任の指示に従う。 ・自衛防衛隊(年長、事務所、調理)の確認及び消火	
5月	地震発生後、給食室より出火	地震発生後、火災発生もあることを知る。	・第一避難所	・「地震です」の放送で、すぐに保育室の安全な場所に集める。 ・地震後の火災発生に給食室からの大声通報で、担任の誘導に従って避難する。 ・自衛防衛隊は、(年長、事務所、調理の職員)消火器を持ち給食室へ。 給食担当者とともに消火活動を行う。	定期自主検査
6月	大地震発生、その後、給食室より出火	大災害を想定し、園児引渡し訓練をする。いろいろな災害のあることを知る。	(地震の場合) ・園庭中央 (火災の場合) ・第一避難所	・放送を聞き、保育者の指示に従い園庭中央へ避難。火災の放送後、第一避難所へ避難。 ・園庭にテントを設営し、一時避難をする。 ・各クラスに戻り、保護者の協力を得て、引渡しを開始する ◎日頃より、紙芝居等により地震の怖さを認識する。 ◎職員水消火器による消火訓練(園児は、見学)	(総合訓練) ・通報、消火訓練
7月	地震発生、調乳室より出火。園舎ガラス等の破損あり	災害によっては、破損による危険もあることを知る。	・第一避難場所	・自由保育中、地震発生。職員のまわりに子どもを集める。火災発生後、第一避難所へ避難。 ・自衛防衛隊は、消火器を持ち調乳室へ消火活動	
8月	午睡中に地震発生後、給食室より火災発生	・午睡中にも災害のあることを知る。	・保育士の指示に従い避難する。 ・第一避難所	・「地震です」の放送に、すぐに保育室の安全な場所に集まる。 ・給食室より大声通報、第一避難所へ避難	
9月	地震発生後、給食室より出火。	火災の怖さを知る。	・テーブルの下にかくれる。 ・大声通報により、第一避難所へ避難	・「地震です」の放送に、すぐ保育室の安全な場所に集まる。 ・給食室より火災発生時の大声通報あり。保育者の誘導に従い避難。 ・自衛防衛隊は、消火器を持ち調乳室へ。	
10月	地震発生後、つばめ組より出火	・担任以外の保育者でも指示に従って避難する。 ・幼児室の火災報知器を確認する。	・第一避難場所	・幼児クラスの火災報知機を鳴らし、保育士の指示に従って避難する。	防犯訓練(職員)
11月	調乳室より出火	火災の怖さを知る。消防署の働きを知る。	・第一避難場所	・乳児クラスの火災報知機を鳴らし、大声通報。 ・消防署へ通報とともに放送後、第一避難所へ避難。 ・消火器の使い方など消防署の指導を受ける。 ◎消防車、救急車の説明を受ける。(消防車、救急車見学)	(総合訓練) ・通報、消火訓練
12月	地震発生、事務所より火災園舎ガラス等の破損あり	災害の違いにより、避難方法、避難場所が変わることを知る。	第二避難所	・地震及び火災の放送に、すぐに保育室の安全な場所に集まり、指示に従って避難する。 ・自衛防衛隊は、消火器を持ち事務所へ。 ・地震による二次災害を想定し、第二避難所へ避難する。	定期自主検査
1月	2歳児保育室より出火	・2歳児クラス担任の大声通報を実施。 ・火や、電気ポットなどを使用しない保育室でも火災発生の可能性を	第一避難場所	・大声通報により避難する。 ・避難行動に慣れてくる頃、心のゆるみのないように声かけしながら避難する。 ・自衛防衛隊は、消火器を持ち2歳児クラスへ。	
2月	午後のおやつ中、地震発生。	いろいろな時間帯の避難訓練をする。消火器、消火活動の確認	第一避難場所	・職員の前周りに集まる。 ・放送を聞き、担任の指示に従う。	
3月	自由保育中、給食室より出火	避難行動を各自しっかり身につける。	第一避難場所	・担任以外の保育士の指示に従い、速やかに集まり避難する。 ・自衛防衛隊は、消火器を持って消火活動を行う。 ・停電に備え、発電機、パイプライトの点検及び点灯実施。	